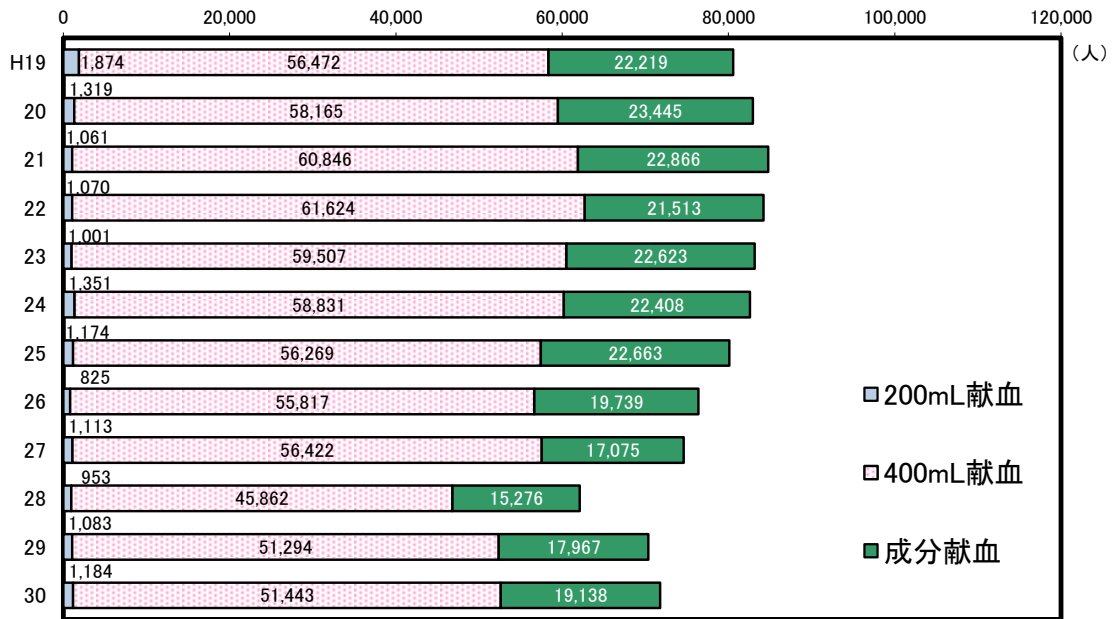


## 熊本県の種類別献血者数の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成30年度の県民の献血状況は、献血者数が71,765人で、前年度と比較すると1,421人増加した。献血種類別では、200mL献血者が1,184人、400mL献血者が51,443人、成分献血者が19,138人となっており、需要の多い400mL献血者は前年度の51,294人から149人増加した。

また、献血率は6.3%であり、全国平均5.5%に比べて高かった。

平成30年度の献血量は、200mL献血量が236.80L、400mL献血量が20,577.20L、成分献血量が9,225.49Lとなった。

#### ○献血者

日本赤十字社が実施した献血事業に対し、無償で血液の提供を行った者のこと。なお、献血事業は現在全て日本赤十字社によって実施されており、血液センター、採血出張所及び移動採血車によって行われている。

#### ○献血率

「住民基本台帳人口要覧」及び「国勢調査」に基づく各年の献血可能年齢（16歳～69歳）の人口に占める献血者数の割合。

#### ○千人当りの献血量

献血量÷（総務省「人口推計」に基づく各年10月1日現在人口÷1,000）

#### ○高校生の献血率

高校生献血者数÷献血者数×100

資料出所	調査期日	調査周期
「血液事業年度報」 日本赤十字社	平成30年度	毎年